

2014年10月28日  
株式会社日本政策金融公庫  
中小企業事業本部  
保険企画部

## 第182回 信用保証利用企業動向調査結果の概要

(2014年7～9月期実績、2014年10～12月期見通し)

**[概況] 信用保証利用企業の資金繰りは、横ばい状態である  
～景況は持ち直しの動きがみられるものの、一部の業種では悪化がみられる～**

- 【金融関連】 ○ 資金繰りD. I. は、横ばいとなった。
- 借入難易感D. I. は、横ばいとなった。
- 今期(14年7～9月)に借入を実施した企業の割合は、やや増加した。
- 【保証利用】 ○ 今期に借入を実施した企業のうち、保証を利用した企業の割合は、横ばいとなった。
- 保証利用要請D. I. の次期見込みは、やや上昇したものの、依然として要請度合いは弱い。
- ※ 保証利用要請D. I. ・ ・ 金融機関による保証利用要請が「強くなると思う」企業の割合－「弱くなると思う」企業の割合。
- 【生産等】 ○ 生産・売上げD. I. は、マイナス幅がやや縮小し、2期ぶりにやや改善したが、一部の業種では、マイナス水準に転じた。
- 採算D. I. は、横ばいとなった。

<調査の要領> 調査時点 2014年9月中旬  
調査対象 9地域(北海道、宮城、東京、愛知、石川、大阪、広島、香川、福岡)の信用保証協会利用先  
14,000企業を対象としており、**回答企業の約8割が従業員20人以下の小規模企業**となっています。

有効回答企業数 3,660企業  
回答率 26.1%

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 中小企業事業本部 保険企画部 Tel:03-3270-2385(担当: 錦木、櫛木)  
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティノースタワー

本資料は日本銀行内金融記者クラブ、経済産業記者会に同時配布しております。

## 第182回 信用保証利用企業動向調査 (2014年7～9月期実績、2014年10～12月期見通し)

### ＜ 業種別・規模別回答数 ＞

### 信用保証利用企業の資金繰りは、横ばい状態である

－ 景況は持ち直しの動きがみられるものの、一部の業種では悪化がみられる －

#### 【金融関連】

○資金繰りD. I. は、横ばい。

○借入難易感D. I. は、横ばい。

○今期(14年7～9月)に借入を実施した企業の割合は、やや増加。

#### 【保証利用】

○今期に借入を実施した企業のうち、保証を利用した企業の割合は、横ばい。

○次期における保証利用要請D. I. は、やや上昇したものの、依然として要請度合いは弱い。

※保証利用要請D. I. は、金融機関による保証利用要請が「強くなると思う」企業の割合－「弱くなると思う」企業の割合

#### 【生産等】

○生産・売上げD. I. は、マイナス幅がやや縮小し、2期ぶりにやや改善したが、一部の業種では、マイナス水準に転じた。

○採算D. I. は、横ばい。

業種別	区 分	サンプル数	回答数	構成比	回答率
業種別	製造業	2,938	842	23.0	28.7
	内需関連製造業	1,203	358	9.8	29.8
	食 料 品	423	119	3.3	28.1
	織 維 品	407	119	3.3	29.2
	木 材・家具	373	120	3.3	32.2
	機械金属関連製造業	1,735	484	13.2	27.9
	機 械	611	179	4.9	29.3
	電 気 機 器	342	105	2.9	30.7
	金 属	782	200	5.5	25.6
	非製造業	11,062	2,818	77.0	25.5
建設業	3,608	922	25.2	25.6	
卸売業	2,586	741	20.2	28.7	
小売業	2,211	546	14.9	24.7	
サービス業	2,657	609	16.6	22.9	
規模別	0～20人	—	2,798	76.4	—
	0～2人	—	597	16.3	—
	3～5人	—	893	24.4	—
	6～20人	—	1,308	35.7	—
	21人以上	—	585	16.0	—
	21～50人	—	415	11.3	—
	51人以上	—	170	4.6	—
不明	—	277	7.6	—	
合 計		14,000	3,660	100.0	26.1

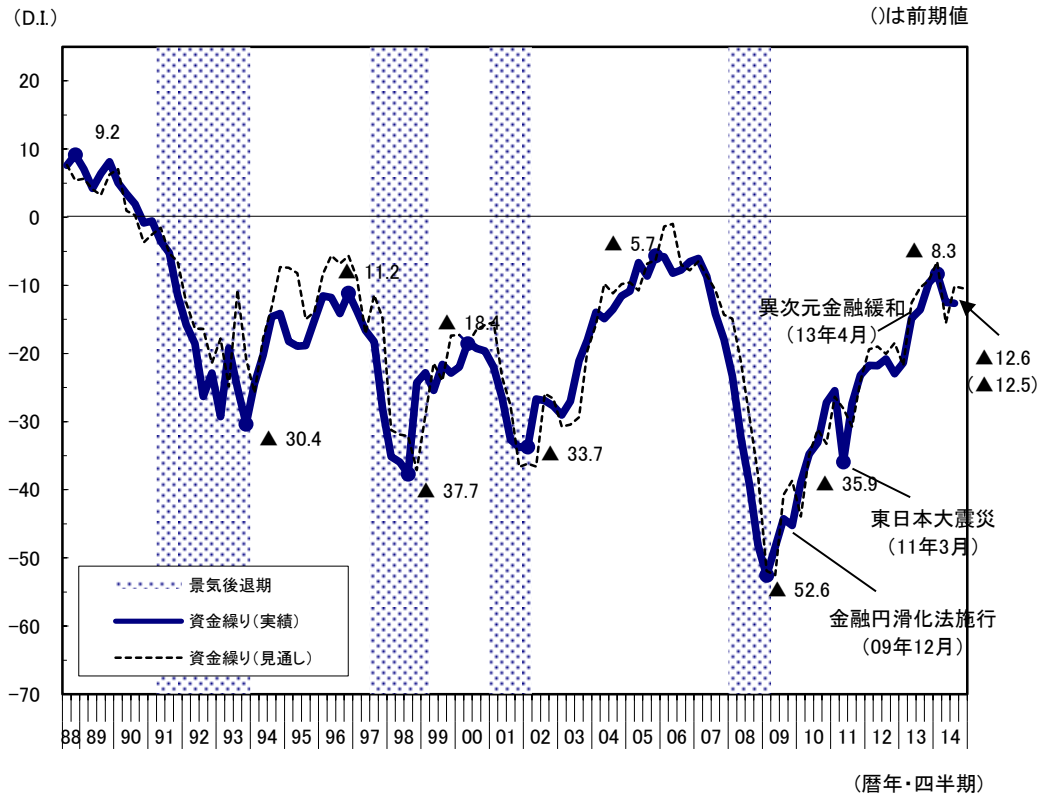
## (1) 資金繰り

・資金繰りD.I. は、横ばいとなった。

		2013/7-9	10-12	2014/1-3	4-6	7-9	10-12
資金繰りD.I.	実績	▲13.6	▲9.6	▲8.3	▲12.5	▲12.6	
	見通し	▲10.3	▲9.3	▲6.5	▲15.5	▲10.1	▲10.4

(注) 前期比。資金繰りD.I.は、「好転」企業の割合-「悪化」企業の割合。季節調整値。

### 資金繰りD.I. (季節調整値)の推移



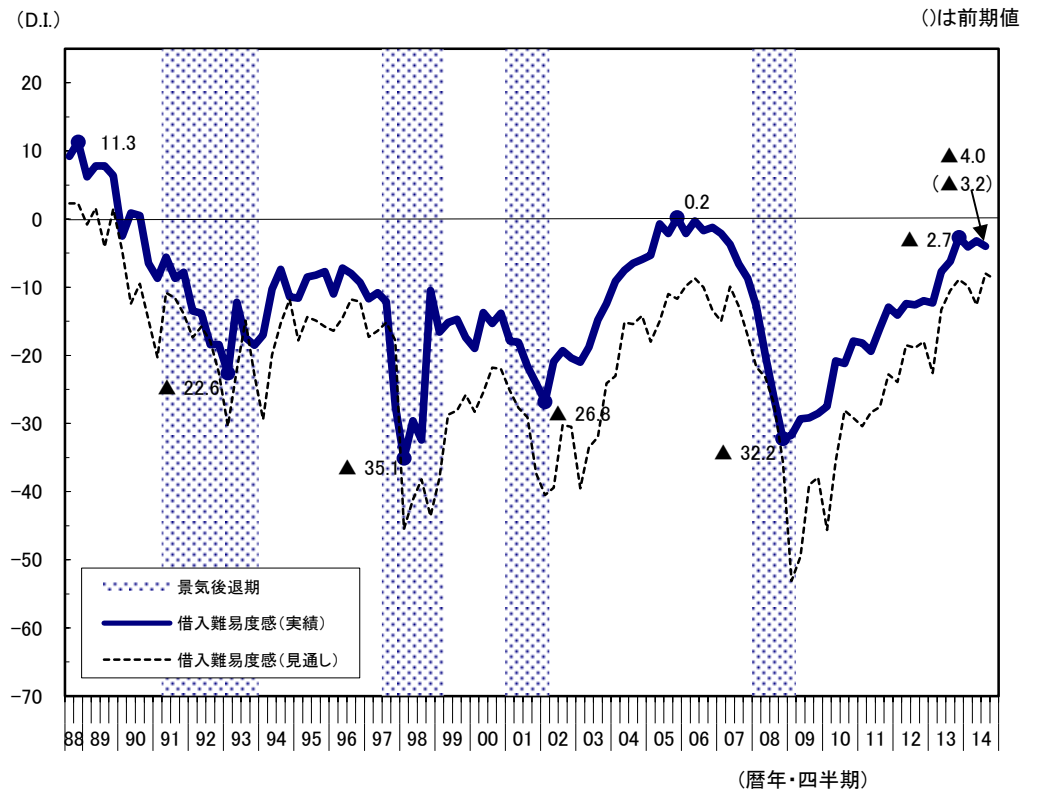
## (2) 借入難易感

・借入難易感D.I. は、横ばいとなった。

		2013/7-9	10-12	2014/1-3	4-6	7-9	10-12
借入難易感D.I.	実績	▲6.2	▲2.7	▲4.1	▲3.2	▲4.0	
	見通し	▲10.5	▲8.9	▲9.8	▲12.6	▲8.0	▲8.8

(注) 前期比。借入難易感D.I.は、「容易」企業の割合-「困難」企業の割合。原数値。

### 借入難易感D.I. の推移



### (3) 借入れ状況

・今期(14年7~9月)に借入を実施した企業の割合は、やや増加した。  
従業員規模別にみると、「0-20人」の企業層については、やや増加する一方で、「21人以上」の企業層については、やや減少した。

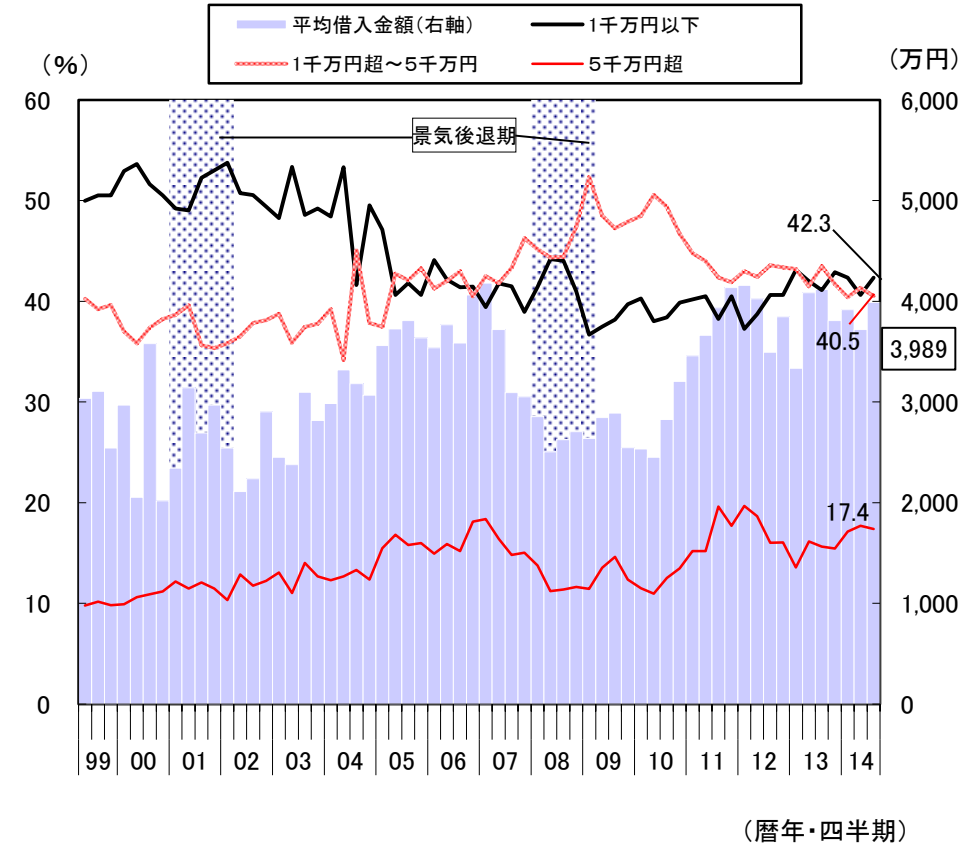
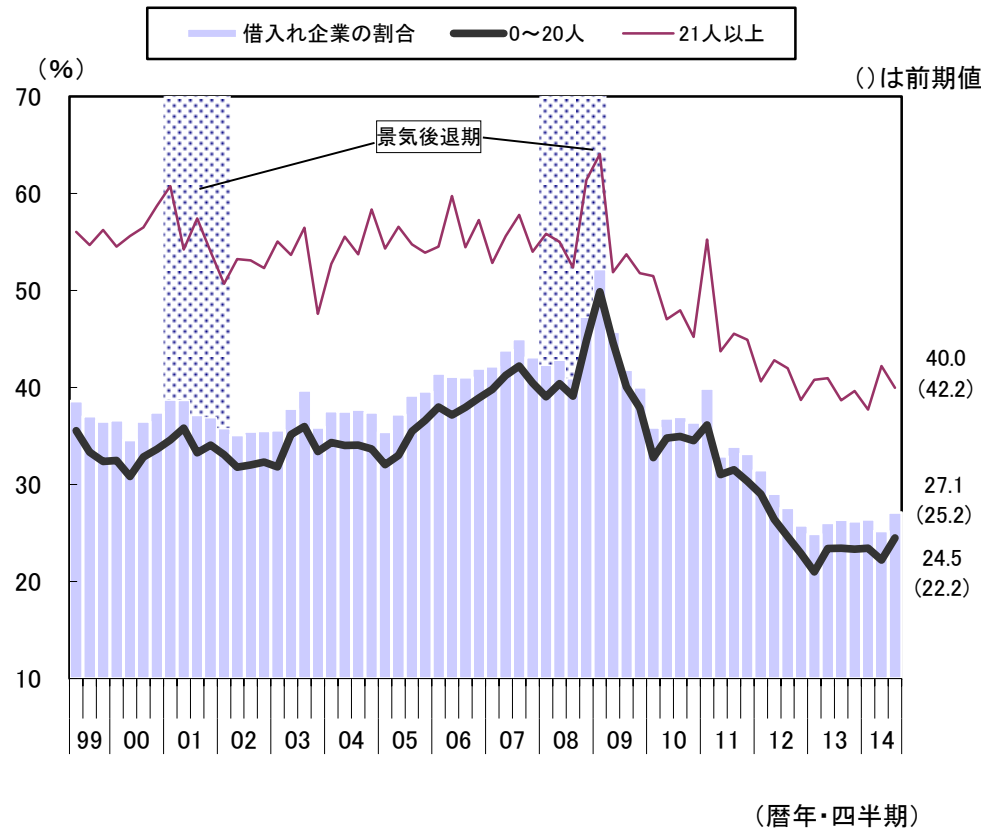
・一社あたりの借入金額別構成比は、「1千万円以下」がやや増加した。

① 借入を実施した企業の割合(季節調整値)

	2013/7-9	10-12	2014/1-3	4-6	7-9
借入れ企業の割合	26.4	26.2	26.4	25.2	27.1
0-20人	23.4	23.3	23.4	22.2	24.5
21人以上	38.7	39.6	37.7	42.2	40.0

② 一社あたりの借入金額別構成比(季節調整値)

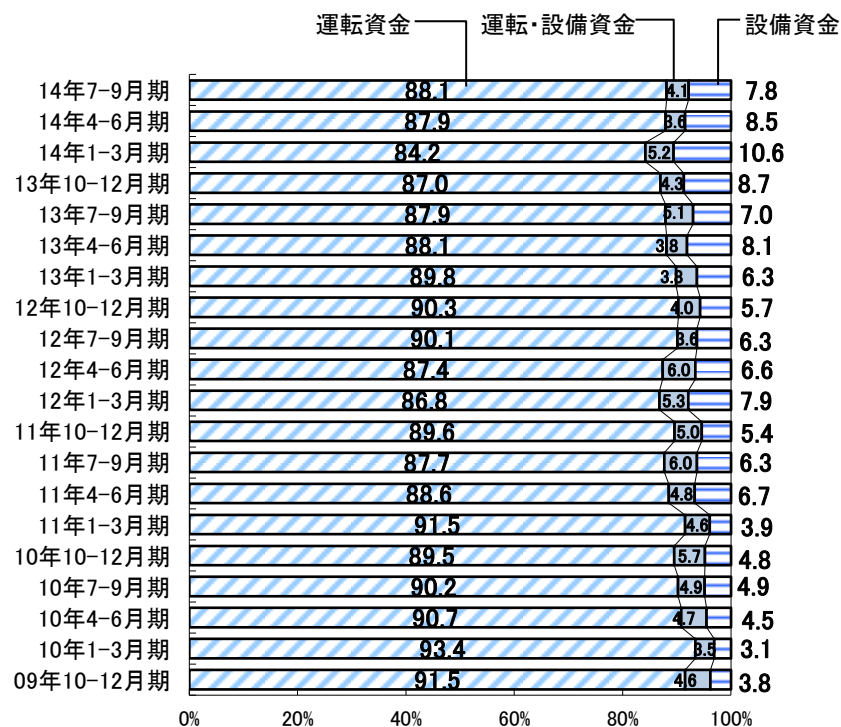
	2013/7-9	10-12	2014/1-3	4-6	7-9
1千万円以下	41.1	42.9	42.4	40.6	42.3
1千万円超~5千万円	43.5	41.7	40.4	41.4	40.5
5千万円超	15.6	15.5	17.1	17.7	17.4



(注)「借入」は、信用保証を利用した借入と信用保証を利用していない借入を合計したものである。

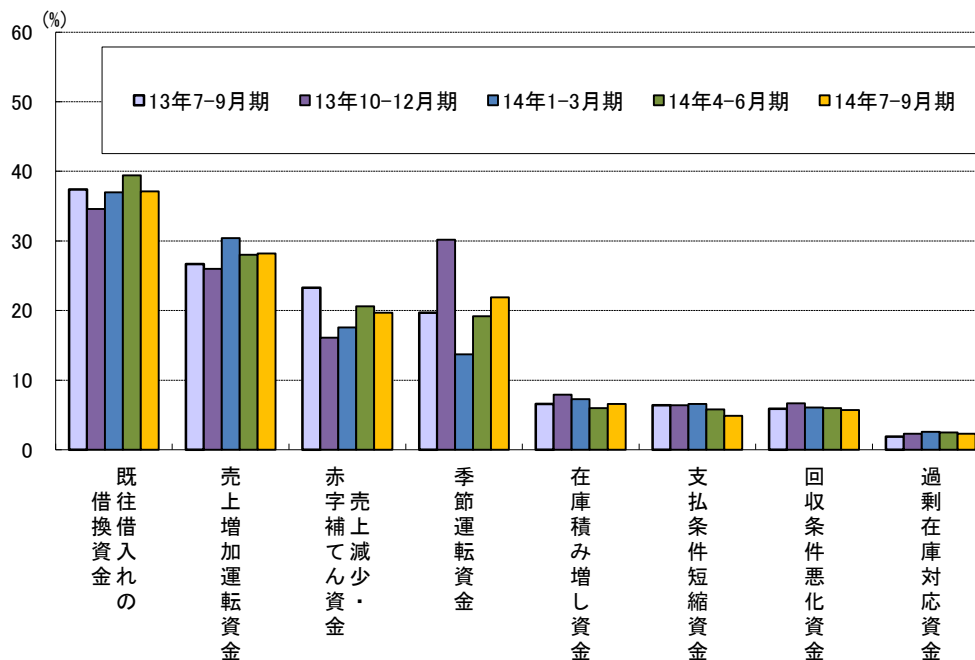
- ・資金使途については、運転資金、設備資金ともに横ばいとなった。
- ・運転資金の内訳では、「既往借入れの借換資金」の割合がやや減少し、「売上増加運転資金」及び「売上減少・赤字補てん資金」の割合は横ばいとなった。

### ③-1 資金使途の構成



### ③-2 運転資金の内訳

(原数値)	既往借入れの借換資金	売上増加運転資金	売上減少・赤字補てん資金	季節運転資金	在庫積み増し資金	支払条件短縮資金	回収条件悪化資金	過剰在庫対応資金
14年 7-9月期	37.1	28.2	19.7	21.9	6.6	4.9	5.7	2.3
14年 4-6月期	39.4	28.0	20.6	19.2	6.0	5.8	6.0	2.5
14年 1-3月期	37.0	30.4	17.6	13.7	7.3	6.6	6.1	2.6
13年 10-12月期	34.6	26.0	16.1	30.2	7.9	6.4	6.7	2.3
13年 7-9月期	37.4	26.7	23.3	19.7	6.6	6.4	5.9	1.9



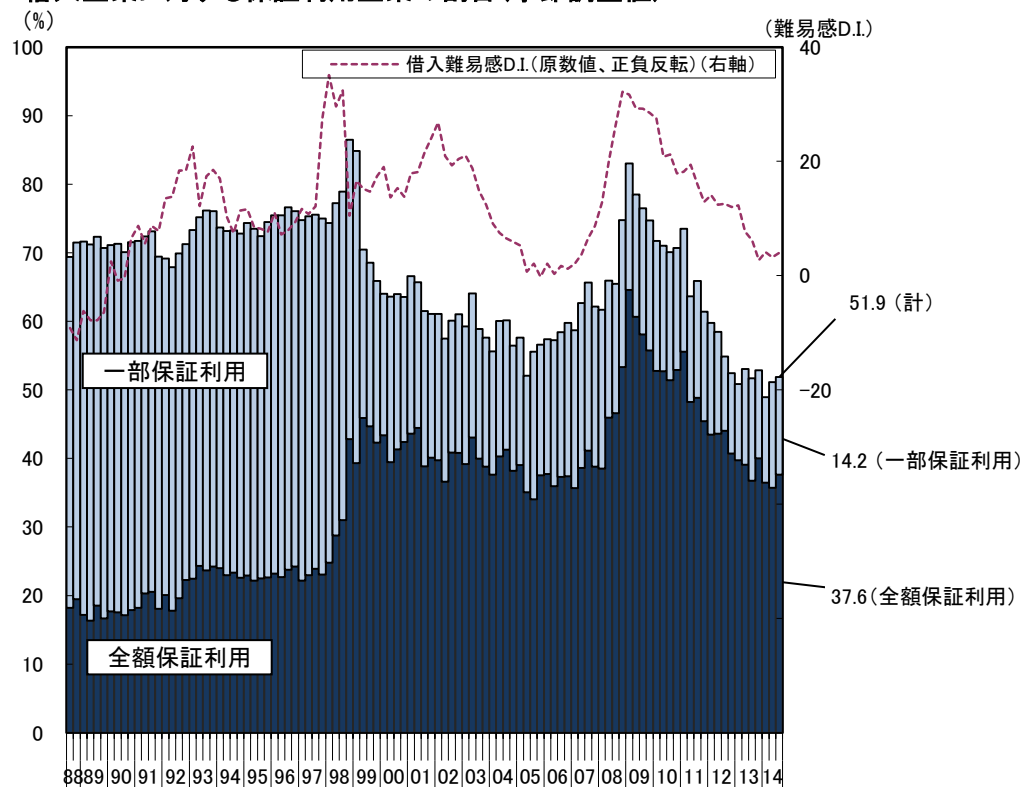
(注) 1.複数回答のため、合計は100を超える。  
2.「資金使途」は、信用保証を利用した借入と信用保証を利用していない借入を合計した借入金に係るものである。

#### (4) - 1 保証利用状況

- ・今期に借入を実施した企業のうち、保証を利用した企業の割合は、横ばいとなった。
- ・保証利用割合別にみると、「全額利用」の割合がやや増加した。

	2013/7-9	10-12	2014/1-3	4-6	7-9
保証利用企業の割合	51.7	52.9	48.9	51.1	51.9
全額利用	36.8	40.0	36.5	35.7	37.6
一部利用	14.9	12.9	12.4	15.4	14.2
プロパーのみ利用企業の割合	48.3	47.1	51.1	48.9	48.1

借入企業に対する保証利用企業の割合(季節調整値)



#### (4) - 2 金融機関からの保証利用要請

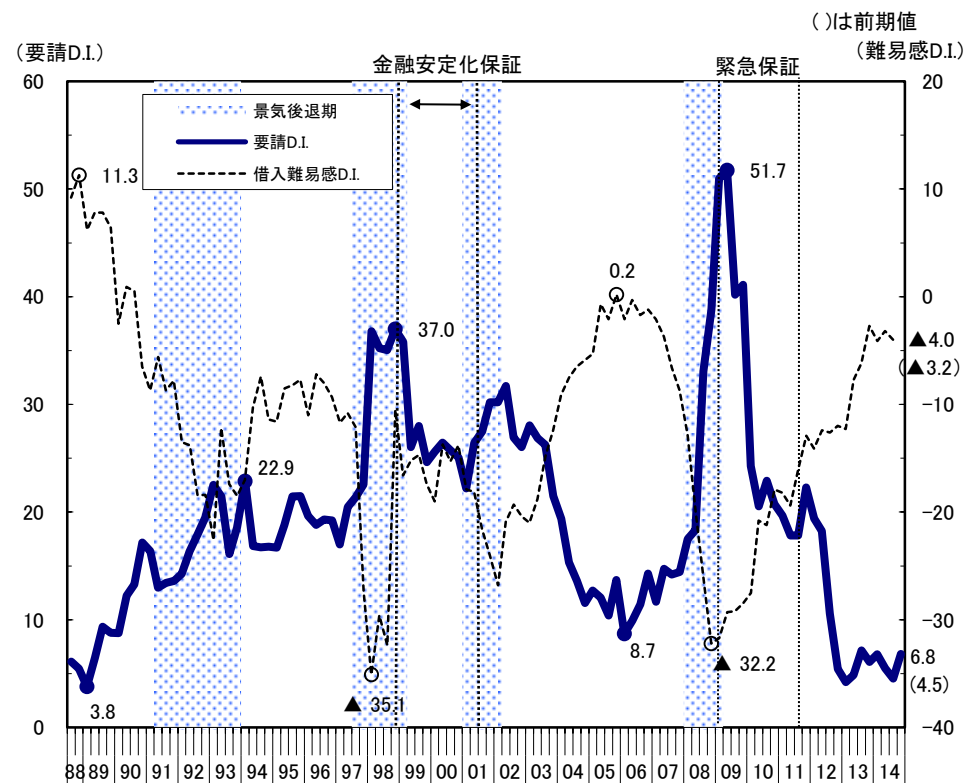
- ・次期(14年10~12月期)における保証利用要請D. I. は、やや上昇したものの、依然として要請度合いは弱い。

	2013/7-9	10-12	2014/1-3	4-6	7-9	10-12
要請D.I. 見通し	7.2	6.1	6.8	5.5	4.5	6.8
借入難易感D.I. 実績	▲6.2	▲2.7	▲4.1	▲3.2	▲4.0	

(注) 1.前期比。要請D.I.は、「強くなると思う」企業の割合-「弱くなると思う」企業の割合。季節調整値。

2.借入難易感D.I.は、「容易」企業の割合-「困難」企業の割合。原数値。

金融機関からの要請D. I. (季節調整値)及び借入難易感D. I. の推移



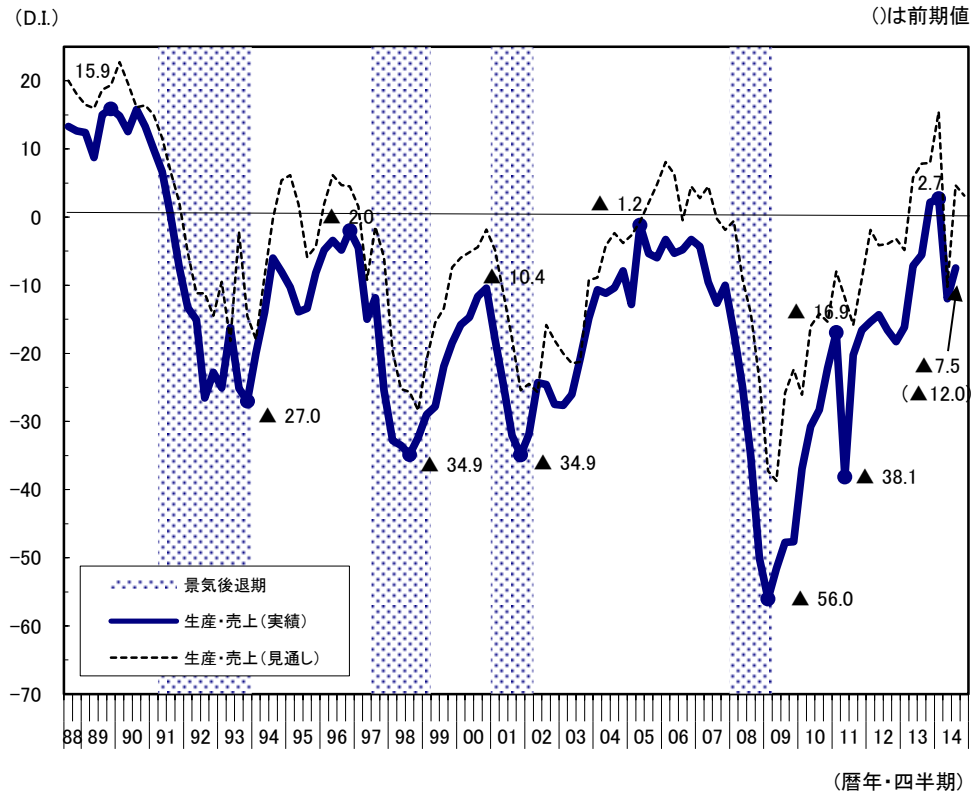
## (5) 生産・売上げ

・生産・売上げD. I. は、マイナス幅がやや縮小し、2期ぶりにやや改善したが、一部の業種では、マイナス水準に転じた。

		2013/7-9	10-12	2014/1-3	4-6	7-9	10-12
生産・売上げD.I.	実績	▲ 5.6	2.2	2.7	▲ 12.0	▲ 7.5	
	見通し	7.8	7.9	15.4	▲ 10.2	4.7	3.1

(注) 前期比。生産・売上げD.I.は、「増加」企業の割合-「減少」企業の割合。季節調整値。

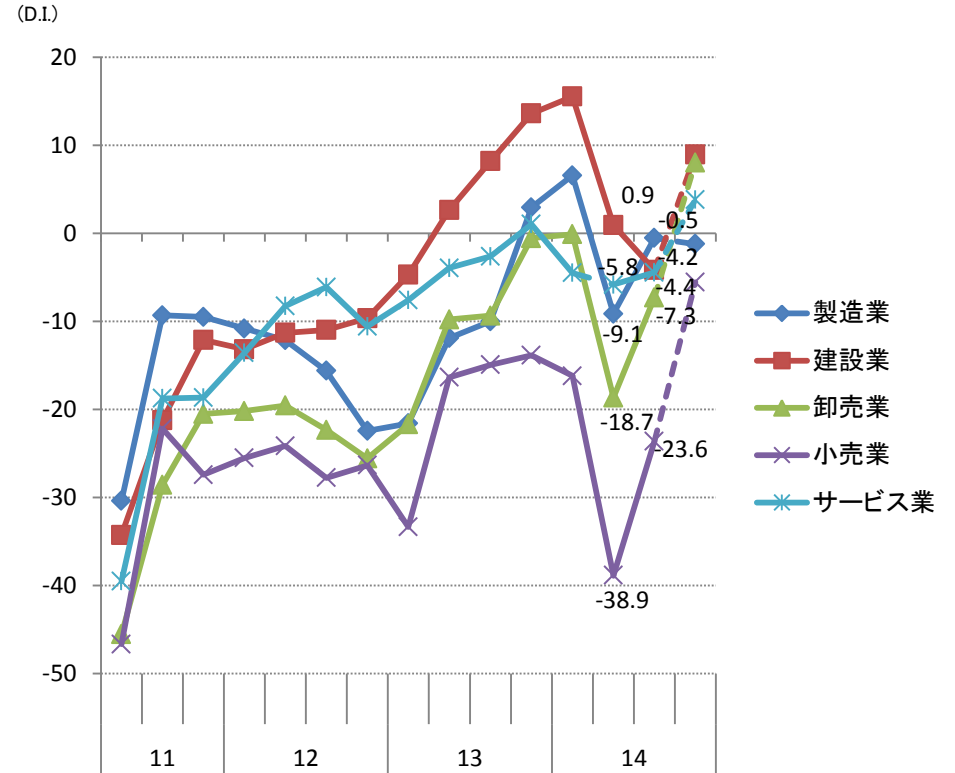
### 生産・売上げD. I. (季節調整値)の推移



## (参考)

・生産・売上D.I.(業種別)は、建設業以外の業種ではマイナス幅が縮小したものの、建設業は6期ぶりにマイナス水準に転じた(前期0.9→今期▲4.2)。  
 ・次期(14年10-12月期)の見通しは、製造業では横ばいであるものの、その他の全ての業種で改善を見込んでいる。

### 業種別生産・売上げD. I. (季節調整値)の推移



## (6) 収益

・採算D. I. は、横ばいとなった。

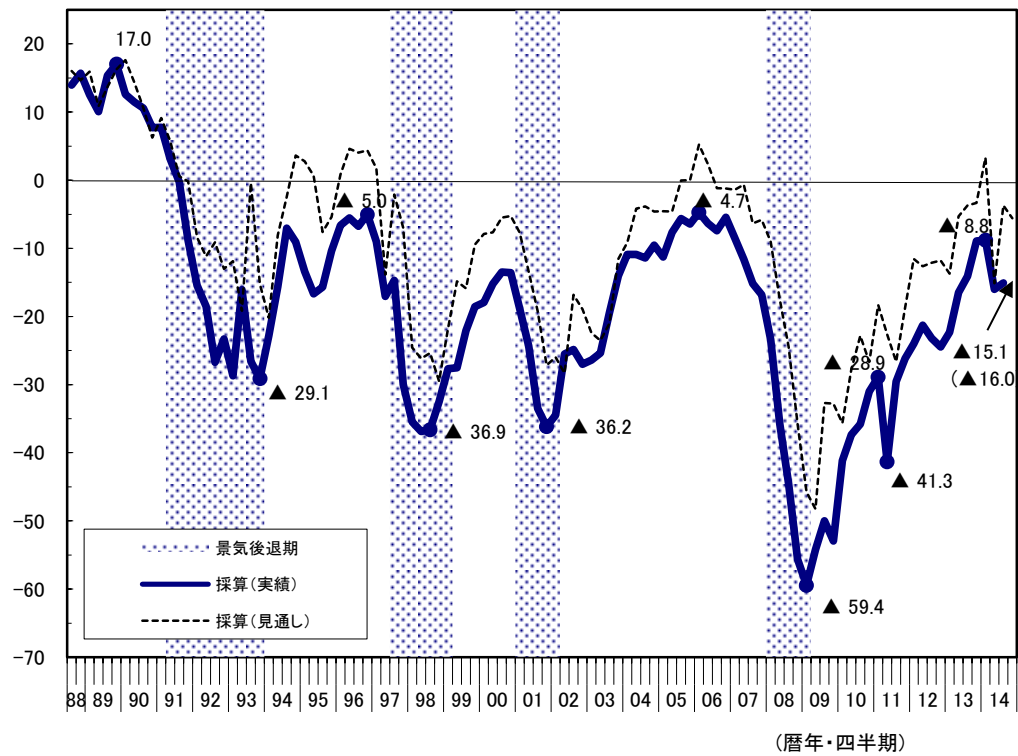
		2013/7-9	10-12	2014/1-3	4-6	7-9	10-12
採算D.I.	実績	▲ 14.1	▲ 8.9	▲ 8.8	▲ 16.0	▲ 15.1	
	見通し	▲ 3.7	▲ 3.3	3.3	▲ 15.1	▲ 3.7	▲ 5.6

(注) 前期比。採算D.I.は、「好転」企業の割合-「悪化」企業の割合。季節調整値。

### 採算D. I. (季節調整値)の推移

(D.I.)

( )は前期値





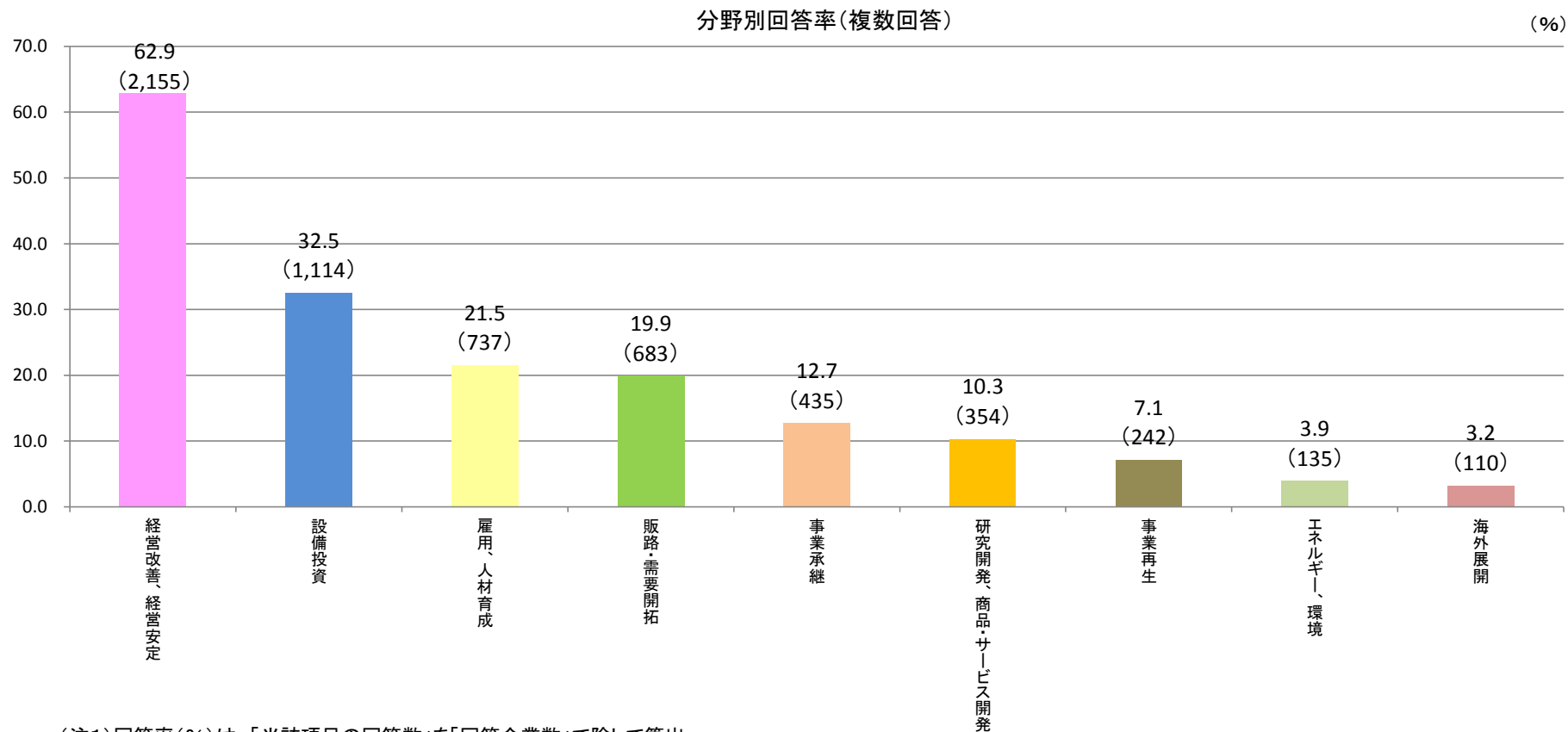
## 保証利用企業に対する「制度融資」に関する調査結果について

・信用保証協会を利用している企業の「制度融資」に対するニーズ等(関心分野、要望事項)を把握し、今後の制度内容、事務取扱等の見直しの参考とするため、特別調査として実施。

(制度融資: 中小企業の経営や成長を支援するため、各地方公共団体が信用保証協会及び金融機関と連携して行っている融資制度)

### ①保証利用企業の関心が高い制度融資の分野

- ・業種、従業員規模にかかわらず、「経営改善、経営安定」に対する関心が特に高い。
- ・次に、更なる事業拡大を図るための「設備投資」、「雇用、人材育成」、「販路・需要開拓」の関心が高い。
- ・成長戦略分野に係る「エネルギー、環境」、「海外展開」については、関心が低い。



(注1) 回答率(%)は、「当該項目の回答数」を「回答企業数」で除して算出。

(注2) ( )は、回答企業計

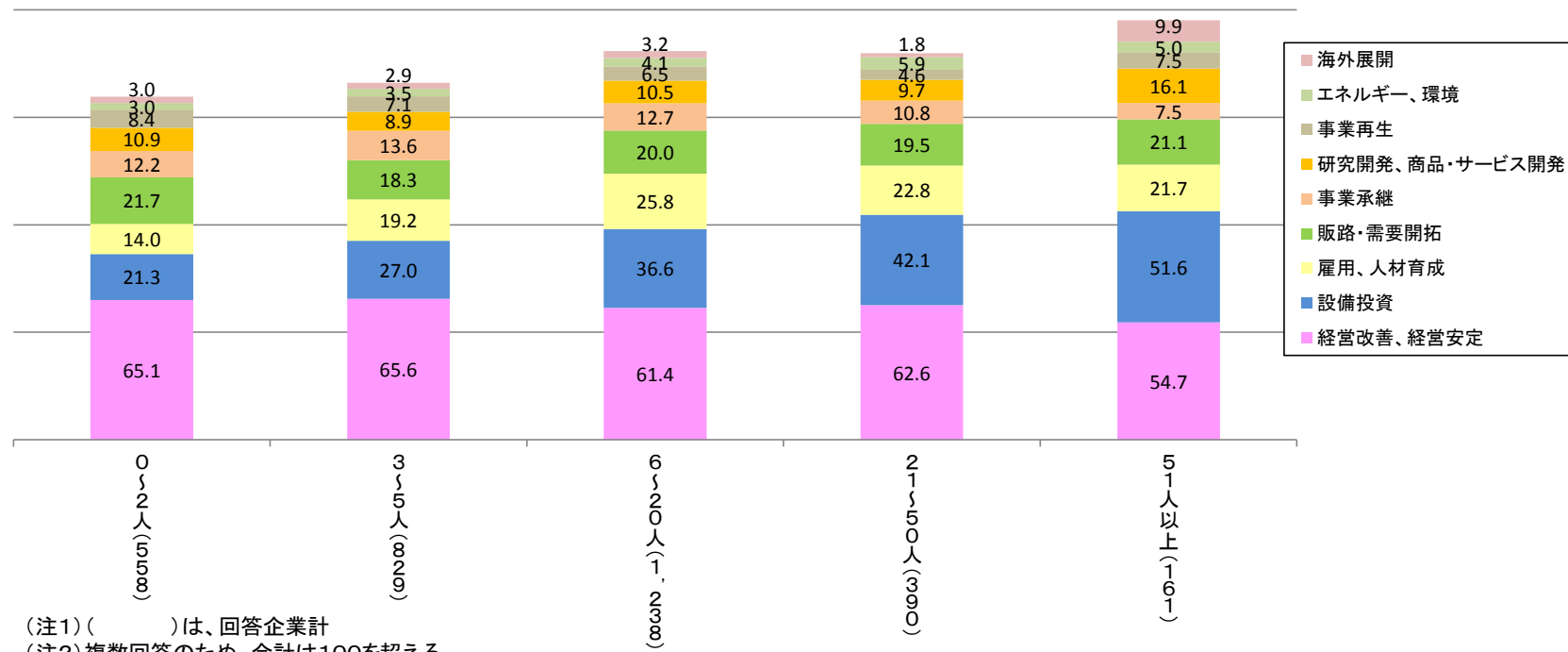
○保証利用企業の関心が高い制度融資の分野(従業員規模別)

(参考資料)

・小規模零細企業層(5人以下)では、「経営改善、経営安定」、「事業承継」に対する関心が高い。  
 ・小規模零細企業以外の企業層では、「設備投資」に対する関心が高い。  
 また、従業員51人以上の企業層では、「研究開発、商品・サービス開発」、「海外展開」に対する関心が高い。

従業員規模別回答率(複数回答)

(%)



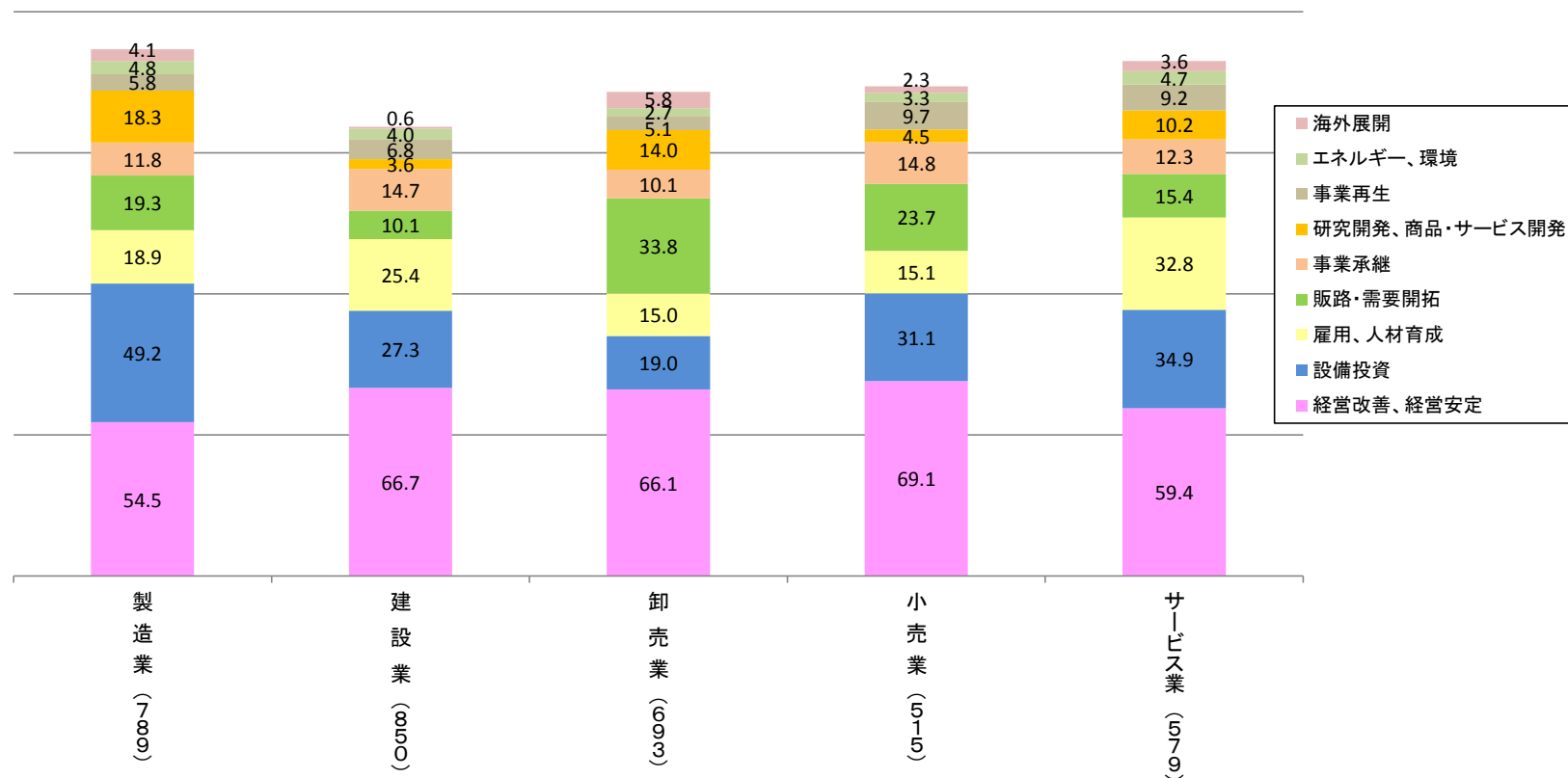
## ○保証利用企業の関心が高い制度融資の分野(業種別)

(参考資料)

- ・製造業では、他の業種に比べ「設備投資」に対する関心が高い。
- ・建設業及びサービス業では、「雇用、人材育成」に対する関心が高い。
- ・卸売業では、「販路・需要開拓」に対する関心が高く、第2順位となっている。

業種別回答率(複数回答)

(%)

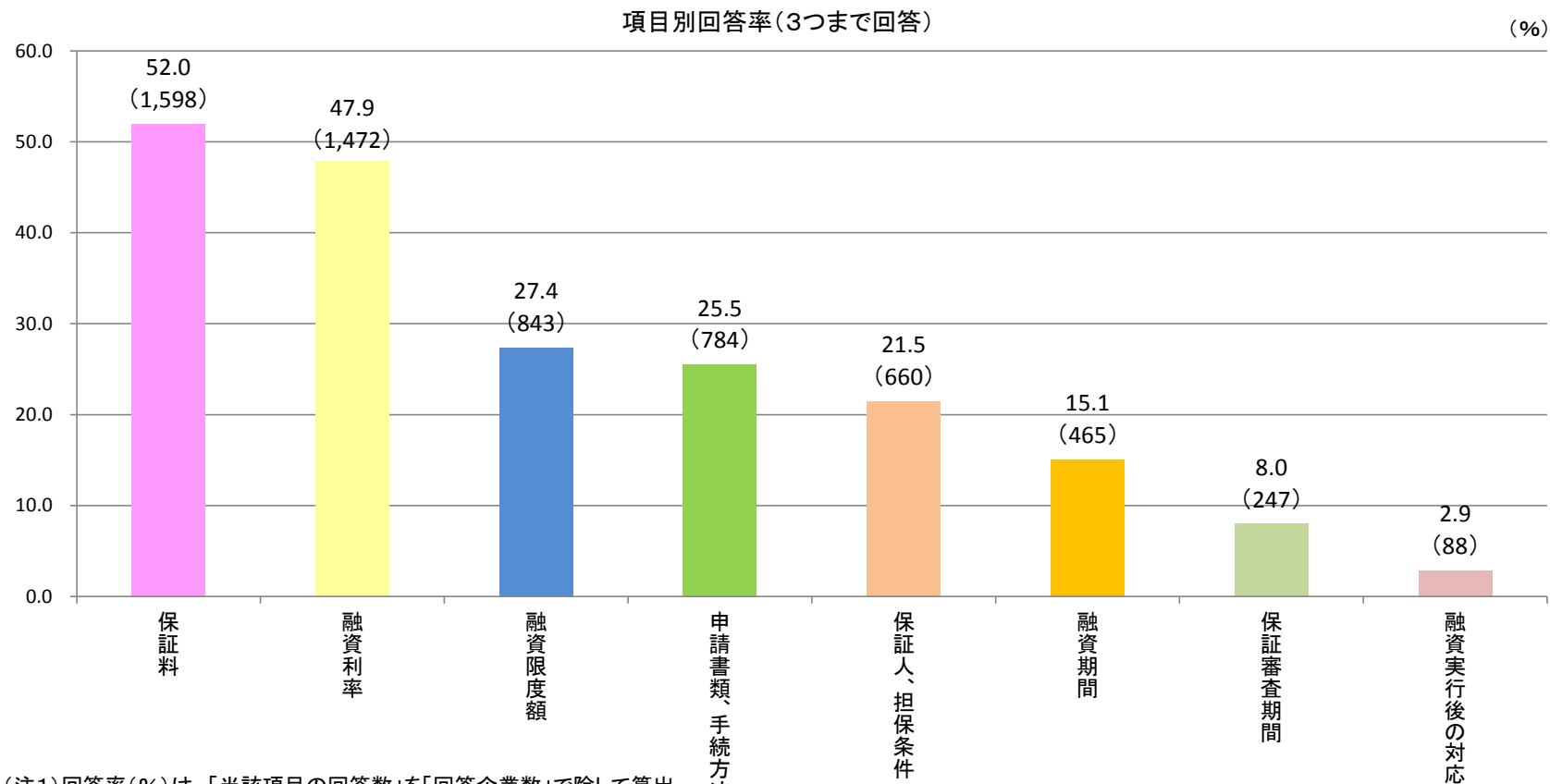


(注1) ( )は、回答企業計

(注2) 複数回答のため、合計は100を超える。

## ②保証利用企業の制度融資の利用に係る要望事項

- ・「保証料」や「融資利率」といった利用者負担につながる項目に対する要望が多い。
- ・次いで、「融資限度額」、「申請書類、手続方法」、「保証人、担保条件」、「融資期間」といった制度内容に係る項目が続く。



(注1) 回答率(%)は、「当該項目の回答数」を「回答企業数」で除して算出。

(注2) ( )は、回答企業計

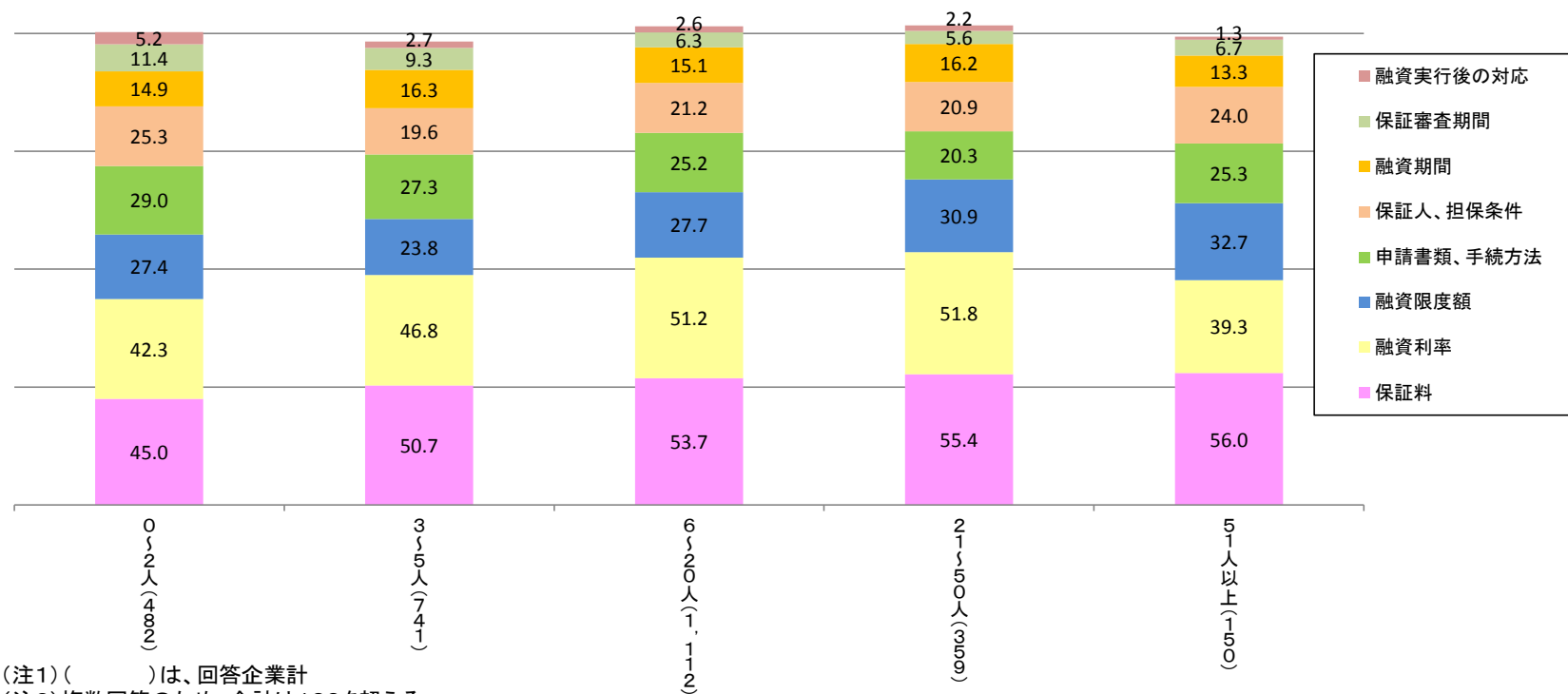
○保証利用企業の制度融資の利用に係る要望事項(従業員規模別)

(参考資料)

- ・小規模零細企業層(5人以下)では、「申請書類、手続方法」や「保証審査期間」に対する要望が、他の企業層より多い。
- ・小規模零細企業以外の企業層では、「保証料」の引き下げ、「融資限度額」の拡大に対する要望が多い。

従業員規模別回答率(3つまで回答)

(%)



(注1) ( )は、回答企業計  
 (注2) 複数回答のため、合計は100を超える。